



この挑戦が、未来となる。

ちゅうぎんフィナンシャルグループ



中国銀行

NEWS RELEASE

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



8 働きがいも
経済成長も



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



12 つくる責任
つかう責任



13 気候変動に
具体的な対策を



令和7年9月25日

株式会社 中国銀行

シンジケートローンの組成について

中国銀行（岡山市北区丸の内一丁目15番20号 頭取 加藤 貞則）では、中国電力株式会社に対しまして、当行、株式会社広島銀行、株式会社山口銀行、株式会社山陰合同銀行および株式会社鳥取銀行が共同で主幹事となり、シンジケーション方式によるトランジション・リンク・ローン^(※)の組成をおこないましたのでお知らせいたします。

(※) 『トランジション・リンク・ローン』

カーボンニュートラルの実現に向けて、「移行（トランジション）」に関する長期的な戦略に則った企業目標を設定し、当該達成状況に応じて金利が変動する仕組みの融資。

1. シンジケートローンの内容

- (1) 契 約 日 : 令和7年9月25日（木）
- (2) 組 成 金 額 : 1, 095億円
- (3) アレンジャー : 当行、広島銀行、山口銀行、山陰合同銀行、鳥取銀行
- (4) S P T : 2030年度の小売電気事業におけるCO2排出量を
2013年度比半減
- (5) 資 金 使 途 : 再生可能エネルギーや脱炭素電源、電力ネットワークの強
化・高度化等のカーボンニュートラルに向けた施策への活用
- (6) 参加金融機関 : アレンジャーのほか、中国地方内外の金融機関 計46行

2. 中国電力株式会社の会社概要

- ・ 所 在 地 : 広島県広島市中区小町4-33
- ・ 連 絡 先 : 082-241-0211
- ・ 業 種 : 発電事業、小売電気事業 等
- ・ コ メ ン ト : 当社は、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、さらなる脱炭素化への移行（トランジション）に必要な資金確保を目的として、株式会社中国銀行をはじめとする中国地域内外の金融機関との間で、総額1,095億円の資金調達契約を締結しました。ステークホルダーの皆さまとの丁寧な対話に引き続き努めるとともに、カーボンニュートラルという目標を同じくする各金融機関と連携のうえ、エネルギー供給を通じた中国地域の脱炭素化と発展に貢献し、脱炭素社会の実現に取り組んでまいります。

以 上

2025 年 9 月 25 日
株式会社 中国銀行
株式会社 広島銀行
株式会社 山口銀行
株式会社 山陰合同銀行
株式会社 鳥取銀行

中国電力株式会社向け「トランジション・リンク・ローン」の シンジケーション方式での契約締結について

株式会社中国銀行（頭取：加藤 貞則）、株式会社広島銀行（頭取：清宗 一男）、株式会社山口銀行（頭取：曾我 徳將）、株式会社山陰合同銀行（頭取：吉川 浩）および株式会社鳥取銀行（頭取：入江 到）は、中国電力株式会社（代表取締役社長執行役員：中川 賢剛、以下「中国電力」）との間で、シンジケーション方式による「トランジション・リンク・ローン」（以下「本ローン」）の共同幹事行に就任し、本日、契約を締結しました。

本ローンは、脱炭素社会実現に向け、脱炭素化・低炭素化を推進する企業の移行（トランジション）の取り組みを金融機関として支援することを目的としております。なお、本ローンは、中国電力が 2023 年 4 月に策定したサステナブル・ファイナンス・フレームワークに基づくものであり、適格性については、株式会社日本格付研究所（JCR）による第三者評価を取得しております※。

本件は、中国電力の事業基盤である中国地方の金融機関を共同幹事行とし、中国地方内外の複数金融機関が協調してファイナンス面でサポートするシンジケーション方式としています。

共同幹事行は、今後もファイナンスを通じて、再生可能エネルギーや脱炭素電源、電力ネットワークの強化・高度化等のカーボンニュートラルに向けた施策を推進する中国電力とともに持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

《本ローンの概要》

(1) 組 成 金 額	1,095 億円
(2) 契約締結日	2025 年 9 月 25 日
(3) 融資実行日	2025 年 9 月 30 日
(4) S P T	2030 年度の小売電気事業における CO2 排出量を 2013 年度比半減
(5) 資 金 使 途	再生可能エネルギーや脱炭素電源、電力ネットワークの強化・高度化等のカーボンニュートラルに向けた施策への活用
(6) 共同幹事行 [計 5 行]	株式会社中国銀行、株式会社広島銀行、株式会社山口銀行、 株式会社山陰合同銀行、株式会社鳥取銀行
(7) 参加金融機関	共同幹事行および、中国地方内外の金融機関 計 46 行

※ 株式会社日本格付研究所（JCR）による評価レポートをご参照ください。

(<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>)